



令和4年度、福島県は1人1日あたりのごみの排出量が全国ワースト1位でした。国見町は県内市町村でワースト1位の排出量となりました。令和元年の東日本台風や令和3年と令和4年に発生した福島県沖地震に伴う「災害関連ごみ」が一因と考えられます。

国見町は県内でワーストのごみ排出量

特集 ごみについて考える。

連日のようにごみの問題がテレビや新聞などで報道されています。この問題は日本だけでなく、世界的に問題となっています。

現代社会では、大量生産・大量消費で経済が成長してきました。しかし、その陰で増え続けているのが「ごみ」です。

国見町でも毎日膨大な量のごみが出されています。家庭から出るごみ、事業所からのごみなど、その種類はさまざまです。その結果、地球温暖化やごみの埋立地の容量不足など、新たな問題が生まれています。

今、ごみ問題は私たちの生活に密接に関わっており、無視することはできない問題となっています。

解決するには、町民の皆さんの協力があった初めて成果を生み出すことができます。

私たちの一人ひとりの小さな行動が積み重なることで大きな変化を生み出すことができます。

一緒にごみの減量化、考えてみませんか？